



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月4日
東

上場会社名 株式会社東京精密

上場取引所

コード番号 7729

URL <https://www.accrettech.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 木村 龍一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務CFO (氏名) 小泉 公人

TEL 042-642-1701

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	30,876	4.2	4,581	12.2	4,462	3.1	3,229	△9.1
2025年3月期第1四半期	29,626	11.3	4,083	△3.9	4,329	△8.1	3,554	9.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 3,018 百万円 (△29.4%) 2025年3月期第1四半期 4,276 百万円 (8.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	79.77	79.14
2025年3月期第1四半期	87.89	87.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	229,982	173,630	74.8
2025年3月期	237,952	176,229	73.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 171,944百万円 2025年3月期 174,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	114.00	—	139.00	253.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	107.00	—	107.00	214.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	78,500	9.9	15,200	13.4	15,200	15.5	10,600	△21.8	261.96
通期	159,000	5.6	31,000	4.4	31,000	3.5	21,700	△15.4	536.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	42,270,981株	2025年3月期	42,170,081株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,703,089株	2025年3月期	1,705,289株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	40,483,073株	2025年3月期1Q	40,440,483株

- (注) 当社は2025年3月期中間期より株式給付信託(BBT)を導入しており、期末自己株式数については、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2026年3月期1Q 197,800株、2025年3月期 200,000株)が含まれています。また、期中平均株式数の算定上控除する自己株式については当該信託が保有する当社株式(2026年3月期1Q 199,299株)が含まれています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっては、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国のグローバルな関税政策ならびに各国の対応が進むなかで、不透明感がより一層高まる状況となりました。米国経済は内需を中心に堅調な市況が継続する一方、欧州経済は関税影響による輸出減少・利益圧迫等により鈍い回復に留まりました。中国経済は米国向け輸出の減少や個人消費の停滞などにより緩慢な状況が続き、日本経済も円安等による物価上昇を受け、緩やかな回復基調に留まりました。

このような状況下、当社を取り巻く環境は、顧客が関税政策の影響を見定めるため投資判断を一時的に保留する傾向が見られるなかでも、半導体製造装置部門で中国需要や、HPC(High Performance Computing)関連の装置需要が前期から引き続き底堅さを維持したほか、計測機器部門で既存設備の更新需要などが安定的に推移しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 359 億 1 百万円（前年同期比 4.1 %減）、売上高は 308 億 76 百万円（前年同期比 4.2 %増）、営業利益 45 億 81 百万円（前年同期比 12.2 %増）、経常利益 44 億 62 百万円（前年同期比 3.1 %増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額の増加を主因に 32 億 29 百万円（前年同期比 9.1 %減）となりました。

当第1四半期連結累計期間の事業別セグメントの状況は以下のとおりです。

A. 半導体製造装置部門

半導体製造装置部門の受注面では、関税影響を見定めるための投資判断の一時的な保留、民生エレクトロニクス関連需要の停滞、パワー半導体関連の需要減速などが見られるなかでも、各種半導体デバイスや電子部品の国産化を進める中国需要が底堅さを維持したほか、生成AIを含むHPC関連需要が堅調に推移し、受注高は前年同期並みの水準となりました。

売上面では、概ね顧客要求納期に沿った出荷を進めたことで、前年同期比で増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当部門業績は、受注高 263 億 78 百万円（前年同期比 2.6 %減）、売上高 235 億 42 百万円（前年同期比 6.8 %増）、営業利益は 40 億 31 百万円（前年同期比 21.6 %増）となりました。

B. 計測機器部門

計測機器部門の受注面では、設備更新需要が安定的に推移したほか、航空宇宙など今後の成長が見込まれる業界向けで一定の新規受注を獲得するなどの成果がありましたが、関税政策の影響が相対的に大きい自動車・自動車部品などの業界で新規設備投資の後ずれ傾向が続き、受注高は前年同期比で減少しました。

売上面では、概ね顧客要求納期に沿った出荷を進め、前年同期並みの水準となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当部門業績は、受注高 95 億 23 百万円（前年同期比 7.9 %減）、売上高 73 億 33 百万円（前年同期比 3.3 %減）、営業利益 5 億 49 百万円（前年同期比 28.5 %減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【資産、負債及び純資産の状況】

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 79 億 69 百万円減少し、2,299 億 82 百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少 53 億 93 百万円、受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権の減少 47 億 20 百万円、製品、原材料、仕掛品などの棚卸資産の増加 43 億 45 百万円等です。

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末に比べ 53 億 71 百万円減少し、563 億 51 百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等の減少 42 億 77 百万円、契約負債の増加 21 億 26 百万円、賞与引当金の増加 18 億 23 百万円、長期借入金の減少 15 億円等です。

当第1四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ 25 億 98 百万円減少し、1,736 億 30 百万円となりました。自己資本比率は、74.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2026年3月期)の業績予想につきましては、前回発表時(2025年5月9日)の見通しを変えておりません。

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,541	49,147
受取手形、売掛金及び契約資産	33,122	27,988
電子記録債権	6,687	7,100
商品及び製品	2,856	3,307
仕掛品	40,053	44,436
原材料及び貯蔵品	26,603	26,114
その他	5,523	1,970
貸倒引当金	△46	△52
流動資産合計	169,341	160,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,600	27,391
その他（純額）	26,375	27,967
有形固定資産合計	53,975	55,359
無形固定資産		
のれん	224	206
その他	3,504	3,296
無形固定資産合計	3,729	3,502
投資その他の資産		
その他	11,018	11,219
貸倒引当金	△112	△112
投資その他の資産合計	10,906	11,107
固定資産合計	68,610	69,969
資産合計	237,952	229,982

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,301	8,189
電子記録債務	8,364	8,259
短期借入金	1,300	1,300
1年内返済予定の長期借入金	5,000	5,000
未払法人税等	5,826	1,549
契約負債	6,789	8,916
賞与引当金	2,655	4,478
役員賞与引当金	19	24
その他	8,676	5,380
流動負債合計	46,933	43,097
固定負債		
長期借入金	13,000	11,500
役員退職慰労引当金	54	57
退職給付に係る負債	811	952
資産除去債務	104	105
その他	818	639
固定負債合計	14,789	13,254
負債合計	61,723	56,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,573	11,722
資本剰余金	23,161	23,310
利益剰余金	141,546	139,123
自己株式	△8,430	△8,415
株主資本合計	167,850	165,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,030	1,011
為替換算調整勘定	4,306	4,290
退職給付に係る調整累計額	1,034	899
その他の包括利益累計額合計	6,371	6,202
新株予約権	950	671
非支配株主持分	1,056	1,014
純資産合計	176,229	173,630
負債純資産合計	237,952	229,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	29,626	30,876
売上原価	17,753	18,468
売上総利益	11,873	12,407
販売費及び一般管理費	7,790	7,825
営業利益	4,083	4,581
営業外収益		
受取利息	4	18
受取配当金	39	49
為替差益	176	-
受取補償金	-	16
その他	67	49
営業外収益合計	287	133
営業外費用		
支払利息	34	50
為替差損	-	153
その他	7	48
営業外費用合計	41	252
経常利益	4,329	4,462
特別利益		
新株予約権戻入益	10	3
特別利益合計	10	3
税金等調整前四半期純利益	4,339	4,465
法人税、住民税及び事業税	965	998
法人税等調整額	△211	230
法人税等合計	754	1,228
四半期純利益	3,585	3,237
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,554	3,229

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	3,585	3,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	△18
為替換算調整勘定	743	△65
退職給付に係る調整額	△43	△134
その他の包括利益合計	691	△218
四半期包括利益	4,276	3,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,242	3,060
非支配株主に係る四半期包括利益	34	△42

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	半導体製造装置	計測機器	
売上高			
外部顧客への売上高	22,046	7,580	29,626
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	22,046	7,580	29,626
セグメント利益	3,314	768	4,083

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	半導体製造装置	計測機器	
売上高			
外部顧客への売上高	23,542	7,333	30,876
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	23,542	7,333	30,876
セグメント利益	4,031	549	4,581

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
減価償却費	1,202百万円	1,230百万円
のれんの償却額	12百万円	12百万円